

平成30年度の発掘調査

埋蔵文化財調査センターでは、毎年、高速道路建設や河川改修などの開発事業に先立って数多くの遺跡の発掘調査を実施しています。そのほかに、県内の重要な遺跡の規模や詳しい内容を確認するための調査も行っています。

今年度は、主に以下の遺跡の発掘調査を実施する予定です。（4月末現在）。



平成30年度発掘調査予定遺跡一覧（4月末現在）

調査事業	遺跡名	所在地	年代	遺跡の内容
大橋川河川改修事業に伴う発掘調査	シコロ谷遺跡	松江市朝酌町	縄文時代	大橋川左岸に立地する縄文時代の集落遺跡
一般国道9号静間仁摩道路改築に伴う発掘調査	垂水遺跡	大田市静間町	古代	砂丘上に立地する古代の集落遺跡
一般国道9号三隅益田道路改築に伴う発掘調査	普源田砦跡	浜田市三隅町	中世	丘陵上に立地する中世の山城跡
	蔵廻り遺跡	益田市西平原町	中世	鎌手地区の平野部に広がる中世の集落遺跡
江の川改修事業に伴う発掘調査	森原神田川遺跡	江津市松川町	古代～中世	江の川右岸に立地する古代から中世にかけての集落・水田跡
古代文化の郷“出雲”調査事業	史跡出雲国府跡	松江市大草町	古代	意宇平野南側に位置する古代の役所跡